

避妊、緊急避妊、文献的レビュー、有用性、ESHRE専門委員会1

緊急避妊とは、適切な避妊処置を講じられずに性交を試みた後に妊娠を阻止することである。SPRMはレボノルゲストレルよりも避妊効果は高いが、通常の避妊法よりも有用性は劣っている。緊急避妊に関する無作為対照試験は行われていないが、その有用性は今まで得られているデータで証明されている。緊急避妊を試みてもより効果的な避妊法を回避したり、リスクのある性行動が促されるという結果も得られていない。公衆衛生という視点から緊急避妊が効果的であるということを確実に証明されているわけではない。中絶を受けた女性において、緊急避妊を試みたものは15%未満か、あるいはそれよりはるかに低いと報告されている。緊急避妊に大きな関心もたれているが多くの研究は行われておらず、より効果的な方法についても検討する必要がある。

Emergency contraception. Widely available and effective but disappointing as a public health intervention: a review
ESHRE CapriWorkshop Group
Hum Reprod. 2015 Apr;30 (4): 751-760

【文献番号】 r12200 (避妊、経口避妊薬、妊娠中絶、IUD、IUS、人口問題、リスク因子、スクリーニング)

閉塞性無精子症、MESA、TESE、不妊、ART、ICSI3

先天性両側性精管欠損症患者あるいは精管切除術を受け閉塞性無精子症と診断された患者においてMESAによって精子を得た群においてはTESEで精子を得た群よりも高い生児出産率が得られた。

Live birth rates after MESA or TESE in men with obstructive azoospermia: is there a difference?
Madelon van Wely, Natalie Barbey, Andreas Meissner, Sjoerd Repping, and Sherman J. Silber
Hum Reprod. 2015 Apr;30 (4): 761-766

【文献番号】 r03200 (TESE、MESA、PESA、精巣精子)

ミトコンドリア、ミトコンドリア膜透過性遷移現象、ミトコンドリア膜、活性酸素、男性不妊.....5

ヒト精子を用いたin vitroの研究において、細胞内のカルシウムレベルの上昇に伴ってミトコンドリア膜の透過性遷移現象 (mitochondrial permeability transition) が引き起こされ、それがミトコンドリアの膜の機能の崩壊と活性酸素の産生およびDNAの fragmentation を引き起こすという結果が得られた。

Mitochondrial permeability transition increases reactive oxygen species production and induces DNA fragmentation in human spermatozoa
Favian Treulen, Pamela Uribe, Rodrigo Boguen, and Juana V. Villegas
Hum Reprod. 2015 Apr;30 (4): 767-776

【文献番号】 r06300 (精液検査、精子形態、運動率、先体反応、受精能、酸化ストレス、抗酸化能、走化性、DNA fragmentation、性功能障害)

反復流産、抑うつ、ストレス、横断面的研究6

反復流産を経験した女性においては自然妊娠を試みている女性と比較し、心理的ストレスのレベルと抑うつのレベルが有意に高いという結果が得られた。

Depression and emotional stress is highly prevalent among women with recurrent pregnancy loss
A.M. Kolte, L.R. Olsen, E.M. Mikkelsen, O.B. Christiansen, and H.S. Nielsen
Hum Reprod. 2015 Apr;30 (4): 777-782

【文献番号】 r09300 (反復流産、流産、抗リン脂質抗体、着床障害、栓友病、血栓形成傾向、染色体異常)

生化学的妊娠、IVF、自然妊娠、 β hCG、凍結融解胚移植8

妊孕性のある42歳以下の女性において報告されている生化学的妊娠の発現頻度と比較し、IVF周期を受けた女性における早期流産の尤度はむしろ低く上昇することはないという結果が得られた。

A comparison of biochemical pregnancy rates between women who underwent IVF and fertile controls who conceived spontaneously
Atif Zeadna, Weon Young Son, Jeong Hee Moon, and Michael H. Dahan
Hum Reprod. 2015 Apr;30 (4): 783-788

【文献番号】 r04200 (ART、妊娠、出産、合併症、流産、早産、子宮外妊娠、リスク因子、卵管留水腫)

ulipristal acetate、胚、着床、緊急避妊、プロゲステロンレセプターモジュレーター 10

緊急避妊として用いられる ulipristal acetate (UPA) は in vitro の実験系でヒト胚の着床過程において影響を与えないという結果が確認された。

Effects of ulipristal acetate on human embryo attachment and endometrial cell gene expression in an in vitro co-culture system
C. Berger, N.R. Bogavarapu, J. Menezes, P.G.L. Lalitkumar, and K. Gemzell-Danielsson
Hum Reprod. 2015 Apr;30 (4): 800-811

【文献番号】 r08100 (子宮内膜、着床、胎盤、サイトカイン、免疫、血流、ドプラー検査)

尿管子宮内膜症、深部浸潤性子宮内膜症、組織診断、尿管水腫 14

深部浸潤性子宮内膜症を有する患者において尿管への影響は線維化よりもむしろ子宮内膜症組織が直接関与しているものが多いという結果が得られた。

Histological evaluation of ureteral involvement in women with deep infiltrating endometriosis: analysis of a large series
R. Seracchioli, D. Raimondo, N. Di Donato, D. Leonardi, E. Spagnolo, R. Paradisi, G. Montanari, G. Caprara, and L. Zannoni
Hum Reprod. 2015 Apr;30 (4): 833-839

【文献番号】 r11200 (子宮内膜症、診断、治療、病態、チョコレート嚢胞、合併症)

低卵巢反応、卵巢予備能低下、Bologna criteria、チョコレート嚢胞、IVF、臨床成績 18

チョコレート嚢胞のために嚢胞切除術を受け卵巢予備能が低下した患者においては特発性の卵巢予備能低下と診断された患者より IVF の成績にネガティブな影響がおよび、生児出産率は有意に低下した。

Surgical diminished ovarian reserve after endometrioma cystectomy versus idiopathic DOR: comparison of in vitro fertilization outcome
Audrey Roustan, Jeanne Perrin, Mathias Debals-Gonthier, Odile Paulmyer-Lacroix, Aubert Agostini, and Blandine Courbiere
Hum Reprod. 2015 Apr;30 (4): 840-847

【文献番号】 r02200 (低卵巢反応、卵巢予備能、加齢、予測因子、AMH)

早発閉経、エストロゲン、ホルモン療法、継続期間、実施頻度 20

早発閉経と思われる 40 ~ 44 歳の女性の多くはホルモン療法を試みたとしても短期間で中断していた。自然閉経の年齢である 51 ~ 52 歳までホルモン療法を継続すべきであるとする勧告は遵守されていなかった。

Hormone therapy might be underutilized in women with early menopause
L. Lindh-Astrand, M. Hoffmann, L. Jarvstrat, M. Fredriksson, M. Hammar, and A.-C. Spetz Holm
Hum Reprod. 2015 Apr;30 (4): 848-852

【文献番号】 r12300 (ホルモン補充療法、更年期、骨粗鬆症、性機能、代替療法、男性若返り療法、アンチエイジング、閉経)

卵巢組織、vitrification、凍結保護剤、stress relaxation、粘弾性 22

ヒトの卵巢組織の凍結において凍結保護剤としてショ糖を用いたとしてもトレハロースと比較し有用性に有意差は認められなかった。

Effects of vitrification cryopreservation on follicular morphology and stress relaxation behaviors of human ovarian tissues: sucrose versus trehalose as the non-permeable protective agent
Ting Tian, Gang Zhao, Dan Han, Kaixuan Zhu, Dawei Chen, Zhiguo Zhang, Zhaolian Wei, Yunxia Cao, and Ping Zhou
Hum Reprod. 2015 Apr;30 (4): 877-883

【文献番号】 r05102 (卵子凍結、卵巢組織凍結保存、自家移植、同種移植、卵バンク)

精子運動性、温度変化、温度密度、スイムアップ 24

精子は熱走化性を有し、遊泳速度や hyperactivation の頻度を変えながら、温度勾配を認識し遡上するという結果が得られた。

Behavioral mechanism of human sperm in thermotaxis: a role for hyperactivation
Sergii Boryshpolets, Serafin Perez-Cerezales, and Michael Eisenbach
Hum Reprod. 2015 Apr;30 (4): 884-892

【文献番号】 r06300 (精液検査、精子形態、運動率、先体反応、受精能、酸化ストレス、抗酸化能、走化性、DNA fragmentation、性機能障害)

アミノ酸、子宮内分泌液、BMI、食事、月経周期25

子宮内分泌液における18種類のアミノ酸のレベルを調べたところ、食事の内容によって影響を受けることが明らかとなった。

Amino acid composition of human uterine fluid: association with age, lifestyle and gynaecological pathology
Alexandra J. Kermack, Sarah Finn-Sell, Ying C. Cheong, Nicholas Brook, Judith J. Eckert, Nick S. Macklon, and Franchesca D. Houghton
Hum Reprod. 2015 Apr;30 (4): 917-924

【文献番号】 r12600 (生殖医学、内分泌学、基礎的研究)

PCOS、代謝症候群、SHBG、一般相関プロット28

PCOSと診断された女性において内分泌学的特性から4つのサブグループに分けることができる。それぞれのサブグループにおいて代謝異常に対する最も有力な内分泌学的予測因子はFAI (free androgen index)とLHであった。

Symptom patterns and phenotypic subgrouping of women with polycystic ovary syndrome: association between endocrine characteristics and metabolic aberrations
Chu-Chun Huang, Yin-Jing Tien, Mei-Jou Chen, Chun-Houh Chen, Hong-Nerng Ho, and Yu-Shih Yang
Hum Reprod. 2015 Apr;30 (4): 937-946

【文献番号】 r07100 (PCOS、PCO、インシュリン抵抗性、高アンドロゲン症、ovarian drilling)

妊孕性、早産、分娩週数、女性不妊、コホート研究32

妊娠37～41週で生まれた女性と比較し、妊娠34週未満で生まれた女性において妊孕性は62%低下するという結果が得られた。一方、出産週数が妊娠34週以降の遅い女性においては妊孕性に殆ど差異は認められなかった。

A prospective cohort study of a woman's own gestational age and her fecundability
C. Wildenschild, A.H. Riis, V. Ehrenstein, E.E. Hatch, L.A. Wise, K.J. Rothman, H.T. Sorensen, and E.M. Mikkelsen
Hum Reprod. 2015 Apr;30 (4): 947-956

【文献番号】 r08600 (妊孕性、リスク因子、内分泌異常、卵巣、精巣、子宮内環境)

初経、喫煙、母体因子、出生体重、性的成熟35

妊娠中の母体の喫煙と出生体重の低下は、その子どもに早期に初経をみる確率を高め、母体の初経年齢と児のBMIの上昇などと同様に初経年齢に影響を与える因子となることが明らかとなった。

Prenatal smoking and age at menarche: influence of the prenatal environment on the timing of puberty
A.M. Behie and M.H. O'Donnell
Hum Reprod. 2015 Apr;30 (4): 957-962

【文献番号】 r12500 (思春期、十代妊娠、性教育、2次性徴、摂食障害、神経性食欲不振症)
